



星と稲

伊米ヶ崎小学校 学校だより

N015

発行日 平成 30 年 12 月 7 日

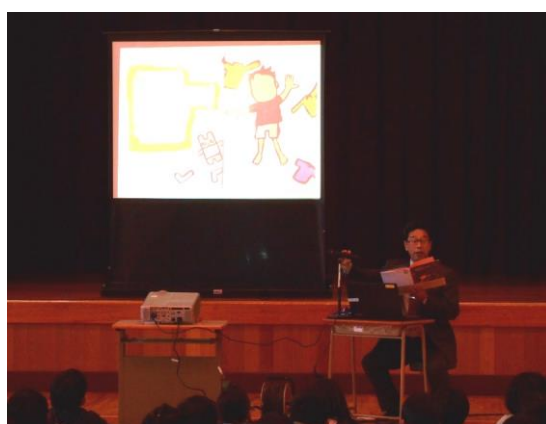
発行者 校長 佐藤吉宏

【星と稲の訓】 朝に星を戴きて出で 努め励みて 我が伊米ヶ崎校及び伊米ヶ崎村の発展を期さん

全校朝会で読み聞かせ 「発達凸凹なぼくの世界」

～人権週間 人間らしく幸せに生きるための権利について理解を深める～

新潟県では、毎年 12 月 4 日から 10 日までを「人権週間」としています。私たちの生活の中には「人権」に関するさまざまな課題があります。また、魚沼市では 2000 年に施行された「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」に沿い平成 27 年～37 年度を計画期間とする「魚沼市人権教育・啓発推進計画」を策定し、啓発推進に努めています。その計画の中で、学校教育では児童生徒の発達段階に応じた人権教育といじめ問題等の解決に向けた家庭・地域との連携した取組が求められて



います。当校では新潟県の人権週間に合わせて「全校読み聞かせ」「学年ごとに人権やいじめ問題を対象にした授業参観」を実施します。全校読み聞かせは 12 月 4 日（火）の全校朝会で行いました。本のテーマは「発達障害への理解を深める」です。人はそれぞれ得意なことも苦手なこともあります。それを理解し合い寄り添っていくことが幸せに生きるために必要です。この本は絵本ですので低学年向きですが、大人にも読んで欲しい 1 冊です。全校への読み聞かせのため、今回は拡大投影して読みました。

2 年生の佐藤里玖飛さんは「やっぱり人によってにがてなものやとくいなものはちがうんだなと思いました。そして、同じ人はいないんだなと思いました。分かってよかったです。」と感想を書いてくれました。給食時、4 年生からは「自分の苦手や困っていることを隠さず話していきたい。」という感想を聞かせてもらいました。うれしい反応でした。

小林和彦先生の書道教室



今年も書初め大会に向けて、小林先生から特設書道教室でご指導をいただきました。毛筆習字の基本にかかわる指導はもちろんですが、それぞれの学年の課題についてのポイント指導をしていただきました。字の特徴は、普段の書写授業でも行われますし、漢字のつくりなどでも触れることがありますが、小林先生の分かりやすく気迫あふれる言葉で子どもたちの字形や筆勢が変わりました。ぜひ、冬休み練習や書初め大会に生かして欲しいです。1 月の作品展が楽しみです。

魚沼市小学生俳句コンクール*****

小学校6年生の部 【秀逸】 渡邊 暖士 小島 空雅
 【入選】 森山 のどか 石月 碧 佐藤 亜実
 小学校5年生の部 【入選】 山本 紗羅



魚沼の昔話を聞く会

魚沼昔ばなしの会から、大浦の佐藤春美さん、関篤子さん、十日町の野田公子さんにお越しいただき、下学年、上学年の2部に分け、各部でそれぞれ3話ずつ語っていただきました。

【下学年の部】

「きつねとかわうそ」 関さん
 「日本一のへっこきじさ」 佐藤さん
 「ぶす、ばた」 野田さん

【上学年の部】

「弥三郎婆」 関さん
 「旅学問」 佐藤さん
 「鯖売り」 野田さん

子どもたちの感想には物語自体の面白さだけでなく、語り手の声、ジェスチャーなど表現の面白さについても発表がありました。また、同じ題名の話でも語り手によって違いがあることに気づく子どもたちもいました。そこが昔話りのよさだと感じます。



お話の部屋



読書旬間 11/21～30

深まる秋から冬へ、読書に絶好の季節です。当校では読書旬間に下記のような取組を行っています。

- ◇学年ごとの読み聞かせや読書指導
- ◇昔話を聞く会
- ◇親子読書 ※11/22～12/3

- ◇お話の部屋 図書館司書補と図書委員会
- ◇朝の読み聞かせ 学級担任以外の職員
- ◇全校朝会読み聞かせ 校長 ※人権週間と合わせて
- ◇児童朝会図書クイズ 図書委員会



パムとケロのさむいあさ

読み聞かせ 星事務員

